

2026 年度第 1 回神戸市外国人市民会議 議事要旨

地域協働局地域協働課

日 時	2026 年 9 月 3 日 (木) 10 : 00 ~ 12 : 00	場 所	KICC 三宮にほんごプラザ
出 席 者	兵庫県立大学環境人間学部教授 乾 美紀 在日本大韓国民団兵庫県地方本部副団長 李 宝彰 学校法人兵庫朝鮮学園 理事長 金 幸一 神戸華僑総会事務局 副会長 王 政夫 Tabunko Ibaraki 代表 ウィリアムズ・アン・エリザベス 特定非営利活動法人在日本印度商業会議所 会員 ニシャット・トラバリー ひょうごラテンコミュニティ 代表 大城 ロクサナ Sewa International School 代表 ラマ・ゴレ・プリタム マサヤンタハナン 副代表 川口 フローラ 神戸大学大学院法学研究科研究助手 劉 子安 〔敬称略〕		
	地域協働局地域協働課（事務局）		
議 事	(1) 2026 年度新規・拡充事業の紹介 (2) 意見交換（外国ルーツの子どもと保護者に必要な情報をどう届けるか）		

1. 開会

2. 議事

(1) 2026 年度新規・拡充事業の紹介

- ・ 外国人料理店・食材店と協力した生活オリエンテーションツアー
- ・ 高校生世代向け日本語教室
- ・ 市内北部・西部地域の日本語教室空白地帯対策
- ・ 地域共生サポーター

(事務局より資料に沿って説明)

(2) 意見交換（外国ルーツの子どもと保護者に必要な情報をどう届けるか）

前回の会議で出た意見を振り返ったうえで、①子どもや保護者はどんな情報がなくて困っているのか、②必要な情報を届けるために行政とコミュニティができることは何かについて、2 グループに分かれて意見交換を行った。

<グループ A>

(子どもや保護者はどんな情報がなくて困っているのか)

- ・ クレジットカードや携帯電話などの生活に必要なツールに関する契約手続きの情報
- ・ 日本の教育制度（進学、留年など）に関する情報
- ・ 学校から来る通知や連絡の重要性
- ・ 確定申告などの行政手続きに関する情報
- ・ 家の保証人探しなどの暮らしに関する情報

- ・ そもそも存在すら知らない情報も多くある

(なぜ困っているのか)

- ・ 言語的な問題で情報を探すことができない、または情報を理解できない
- ・ AI ツールなどをうまく活用できず、必要な情報を自ら取りに行くことができない
- ・ タブレットや携帯電話を所持しておらず、情報へのアクセスが困難になっている
- ・ 行政等のホームページの入口が日本語中心で利用しづらい
- ・ コミュニティや支援団体につながることができていない
- ・ 学校からの日本語の連絡が子どもを介して日本語が分からない親に伝わるため、正確に伝わらない、または子どもが親に情報を渡さない

(必要な情報を届けるために行政とコミュニティができることは何か)

- ・ 広報紙や SNS などを活用し、継続的に情報発信をする（当事者のニーズにも対応）
- ・ 学校の教育現場でより多くの多様な文化・ルーツを持つ人について知る機会を設ける
- ・ 外国人に限らず、情報へアクセスするまでの手助けを行う
- ・ 情報はなるべくデジタル化し、仕分けをしやすくする

<グループ B>

(子どもや保護者はどんな情報がなくて困っているのか)

- ・ 子どもの発達に関する相談や検査できる場所
- ・ 多言語対応している病院、医療通訳など医療的支援に関する情報
- ・ 授業料の軽減制度など、経済的支援に関する情報
- ・ 日本の教育制度についての情報
- ・ 安心できる居場所（コミュニティ）の存在
- ・ SNS などの情報（特に偏見や誤った見解）との正しい向き合い方（日本人を含む）

(なぜ困っているのか)

- ・ 言語と発達の問題が絡み合っている事案について、言語の問題だと決めつけられて必要な支援につなげてもらえない
- ・ 日本語で自分の状況・症状などの詳細をうまく説明することができない
- ・ 大人がそもそも正しい情報を認識せず、誤った考えで偏見を抱いている
- ・ 行政・学校からの連絡について、必要な情報がまとまっておらず、重要な情報が何なのか分かりづらい

(必要な情報を届けるために行政とコミュニティができることは何か)

- ・ 細かい情報も含めて自治体からコミュニティや支援団体に共有する
- ・ コミュニティ間の協力を今以上に強くし、連携を行い、取りこぼしを防ぐ
- ・ スマートフォンを使えない人にも届くような形で情報発信を行う
- ・ 新しく渡日した人たちにまずはコミュニティの存在を知ってもらう（転入時にコミュニティを案内するなど）
- ・ 不安を聴くことに加えて、正しい情報を伝える（日本人に対して）
- ・ 対象となる外国人に必要な情報を端的に伝える

<まとめ>

(行政の役割)

- ・ 広報紙や HP、SNS などを活用して継続的に情報を発信する
- ・ コミュニティへ細かな情報も含めて積極的に共有する
- ・ 必要な制度や支援情報をわかりやすく整理する
- ・ 特に新渡日者に対する外国人コミュニティや相談窓口の周知

(コミュニティの役割)

- ・ 安心できる居場所の提供
- ・ 行政および他のコミュニティや支援団体と連携し、それぞれの対象の実情やニーズに応じた情報提供を行う
- ・ 情報へのアクセス方法や申請手続きをサポートする

以上